

Date: Sat, 15 Jun 2002 14:37:23 +0900

To:

From: Mamoru Mimuro <mamo\_mi@bio.h.kyoto-u.ac.jp>

Subject: Seminar Program

2002 6/29, 30

宮下

セミナー参加者各位

この度は「光合成細菌の色素系と反応中心に関するセミナー X」にご参加申込みをいただき有難うございます。

プログラムが確定しましたので送ります。当日はプログラムは準備しませんので、必要であれば印刷してお持ちください。

セミナーは午後4時30分から始めます。遅れないようにご参集下さい。

午後2時からの教育プログラムは、初習者および分野が異なる方のために開講されます。聴講を希望される方は積極的に参加してください。事前の登録等は必要ありません。できるだけ平易に話をさせていただく予定です。

会場へのアクセスについてはHPをご参照ください。

<http://www.adm.kyoto-u.ac.jp/jinkan/daigakuin/koutsu.html>

OHPを発表用に準備しています。35mmスライド、PCとLCprojectorでの発表を希望される方は宮下までご連絡下さい。

セミナーに関する問い合わせ、質問、などは、三室、または宮下までお寄せください。このセミナーの直前（6月25日～28日）に淡路島で第1回アジア光生物学会議が開催されます。三室は募金委員長を務めていますのでそちらに参加しています。この間、お問い合わせは宮下をお願い致します。

それでは、京都で討論ができるのを楽しみにしています。

三室、宮下、松浦

---

「光合成細菌の色素系と反応中心に関するセミナー X」プログラム

日時 2001年6月29日（土曜日）午後4時30分～午後7時

2001年6月30日（日曜日）午前9時～午後4時

場所 京都大学大学院人間・環境学研究科棟 地下講義室  
(京都市左京区吉田二本松町)

(<http://www.adm.kyoto-u.ac.jp/jinkan/daigakuin/koutsu.html>)

参加費（懇親会費、30日昼の弁当代、お茶代、その他を含む）

一般 5,000円

学生 3,000円

連絡先 三室 (TEL&FAX: 075-753-6855)

宮下 (TEL&FAX: 075-753-7928)

6月29日

14:00 - 16:15 教育プログラム

14:00 - 14:45 垣谷 俊昭 (名大院・理)

励起エネルギー移動は何故おこるか

14:45 - 15:30 宮下 英明 (京大院・地球環境学)

光合成色素の多様性

15:30 - 16:15 永島 賢治 (都立大院・理)

光合成細菌の分子生物学

16:30 - 18:50 セミナー

16:30 - 17:10 このセミナーの過去10年, この分野の未来10年

17:10 - 18:50 ポスターディスカッション

19:00 - 21:00 懇親会 (京大生協 吉田食堂)

6月30日

9:00 - 16:00 口頭発表

9:00 - 9:15 ○小林 正美、秋山 満知子、井上 亮二、高橋 邦幸、後藤 高紀、渡辺 正1、木瀬 秀夫 (筑波大・物質工学、1東大・生産研)

プライムの歴史

9:15 - 9:30 ○王 征宇、村岡 義之、下永 応博、小林 正幸、野澤 庸則 (東北大院・工)

溶液中における光捕集複合体のサイズ評価

9:30 - 9:40 ○宮武 智弘<sup>e</sup>・下末 恭平・大森 祐之・民秋 均・藤原 学・松下 隆之 (立命館大・理工)

ストップフロー法による Zinc methyl bacteriopheophorbide-d の会合過程の検討

9:40 - 9:55 ○小川 真貴子、篠原 清、神田 律子、出羽 毅久、南後 守、飯田 浩史1 (名工大、1名名古屋市工研)

紅色光合成細菌のアンテナ系複合体の基板上への組織化

9:55 - 10:10 ○飯田 浩史、稲垣 淳一1、小川 真貴子1、出羽 毅久1、南後 守1 (名古屋市工研、1名工大)

光収穫系1複合体の大気下でのAFM観察

10:10 - 10:25 ○小林 正幸、金井 伸幸、高谷 充郎、森 貴幸、王 征宇、野澤 庸則 (東北大院・工)

光合成反応中心の色素交換および色素構造の再構成

10:25 - 10:40 休憩

10:40 - 10:55 ○大庭 亨、民秋 均1 (分子研、1立命館大・理工)

クロロフィルの中心金属への配位は、クロリン環平面の『裏側』から起こりやすい

10:55 - 11:15 ○垣谷 俊昭、河津 励 (名大院・理)

タンパク質の構造揺らぎは電子トンネル因子を数桁変化させる

11:15 - 11:30 ○住 斉、向井 宏一郎1 (筑波大・物質工学系、1産総研)

細菌光合成の辺縁アンテナLH2におけるB850励起子帯の上端を光反射で検出

11:30 - 11:50 ○藤井 律子、藤野 達也、稲葉 徹、張 建平、小山 泰 (関学大・理)

光合成カロテノイドの内部変換経路の共役鎖長依存性

11:50 - 12:10 ○Ferdy S. Rondonuwu, Yasutaka Watanabe, Jian-Ping Zhang, Kentaro Furuichi, Yasushi Koyama (Kwanseigakuin Univ., Fac. Sci.)

Internal-conversion, vibrational-relaxation and radiative-transition processes among the  $1B_u^+$ ,  $1B_u^-$  and  $2A_g^-$  states of all-trans-neurosporene as revealed by subpicosecond time-resolved Raman spectroscopy

12:10 - 13:10 昼食

13:10 - 13:25 高市 真一 (日本医大・生物)

光合成細菌におけるカロテノイド配糖体脂肪酸エステルの存在と機能

13:25 - 13:40 ○原田 二郎、高市 真一1、永島 賢治、松浦 克美、嶋田 敬三 (都立大・理・

生物、1日本医大・生物)

紅色光合成細菌におけるスフェロイデンのケト化は光酸素障害を防止している

13:40 - 13:50 ○佐賀 佳央、大岡 宏造<sup>1</sup>、民秋 均 (立命館大・理工、1阪大院・理)

Bacteriochlorophyll-*c*のみを有する *Chlorobium vibrioforme* 株の単離

13:50 - 14:05 ○熊崎 茂一、伊藤 繁<sup>1</sup>、岩城 雅代<sup>2</sup>、池上 勇<sup>3</sup>、安孫子 和樹 (北陸先端大・材料、1名大院・理、2ロンドン大・生物、3帝京大・薬)

*Acryochloris marina* の光化学系 1 における電荷分離ダイナミクス

14:05 - 14:20 ○大岡 宏造<sup>1</sup>、岩城 雅代<sup>2</sup>、伊藤 繁<sup>3</sup> (1阪大院・理・生物、2ロンドン大・生物、3名大院・理・物質理学)

ヘリオバクテリア反応中心の単離とキノン結合部位についての考察

14:20 - 14:35 休憩

14:35 - 14:50 ○瀬尾 悌介、櫻井 英博 (早稲田大・教育)

緑色硫黄細菌FNRの諸性質

14:50 - 15:05 羽田野 敦史、○井上 和仁、瀬尾 悌介<sup>1</sup>、櫻井 英博<sup>1</sup> (神奈川大・理・生物科学、1早大・教育・生物)

光合成細菌ヘリオバクテリアから単離されたフェレドキシンの性質

15:05 - 15:25 ○増田 真二、Carl E. Bauer (都立大院・理、インディアナ大)

紅色細菌の青色光受容体

15:25 - 15:40 三室 守 (京大院・地球環境学堂)

酸素発生型光合成生物の低温蛍光は変異が大きい。

15:40 - 16:00 総合討論

## ポスター発表

P-1. 木村 明洋、○垣谷 俊昭 (名大院・理)

光合成細菌の環状アンテナ系の新しい励起移動機構

P-2. ○熊崎 茂一、池上 勇<sup>1</sup>、安孫子 和樹、安田 周一郎、吉原 経太郎 (北陸先端大・材料、<sup>1</sup>帝京大・薬)

ホウレンソウ光化学系Ⅰが示す極低温での電荷分離ダイナミクスの再考

P-3. ○北本 浩之、宮武 智弘<sup>1</sup>、民秋 均 (立命館大・理工、<sup>1</sup>龍谷大・理工)

ポルフィリン自己集積体による光合成アンテナ機能の発現

P-4. ○梶原 典明、稲垣 淳一、吉村 佳美、永田 衛男、出羽 毅久、山下 啓司、南後 守 (名工大)

脂質二分子膜中でのアンテナ系タンパク質/色素複合体の組織化

P-5. ○花崎 充、大庭 亨<sup>1</sup>、三部 正大 (宇都宮大・工、<sup>1</sup>分子研)

人工の蛋白質複合体による光合成モデル系の構築

P-6. ○飛田 裕美、大庭 亨<sup>1</sup>、三部 正大 (宇都宮大・工、<sup>1</sup>分子研)

蛋白質に修飾可能なクロロフィル類縁体の合成

P-7. ○平林 博樹、大村 達史、石井 孝定、高市 真一<sup>1</sup>、上原 赫 (大阪府大・先端研、<sup>1</sup>日本医大)

緑色イオウ光合成細菌 *Cb. phaeobacteroides* の光適応

P-8. ○中山 なほみ、山田 光則、花田 智<sup>1</sup>、永島 賢治、嶋田 敬三、松浦 克美 (都立大院・理、<sup>1</sup>産業技術総合研究所)

緑色糸状細菌 *Roseiflexus castenholzii* の光合成電子伝達反応の解析

P-9. ○篠原 清、小川 真貴子、近藤 政晴、神田 律子、出羽 毅久、南後 守、飯田 浩史<sup>1</sup> (名工大、<sup>1</sup>名市工研)

アンテナ系タンパク質を用いた BChl *a* 誘導体の基板上への組織化とその評価

P-10. ○門田 智之、梅津 光央、王 征宇、野澤 庸則 (東北大院・工)

置換基効果が引き起こす BChl *c* 二量体中の分子交換速度変化-NMRによる BChl *c* 二量体の動的挙動評価-

P-11. ○山岸 さやか、井上 和仁<sup>1</sup>、松浦 克美、嶋田 敬三、永島 賢治 (都立大院・理、<sup>1</sup>神

奈川大・理)

光合成細菌におけるバクテリオクロフィル合成酵素BchXYZの機能と相同遺伝子の探索～クロフィル及びバクテリオクロフィル合成能の起源と進化過程～

P-12. ○山本 勇、半田 悟史<sup>1</sup>、松崎 雅広<sup>1</sup>、佐藤 敏生<sup>1</sup> (神戸女子大、<sup>1</sup>広島大・院理)

光合成細菌のDMSO呼吸系センサーキナーゼDmsSのN末端領域の特徴

P-13. ○池内昌彦、岩井雅子、金子貴一<sup>1</sup>、田畑哲之<sup>1</sup> (東大院・総合文化研究科、<sup>1</sup>かずさDNA研究所)

シアノバクテリアのゲノムからみえる光合成遺伝子の多様性と進化

#####

## Mamoru MIMURO Ph. D

## Department of Technology and Ecology

## Hall of Global Environmental Research

## Kyoto University

## Yoshida-Honmachi, Sakyo-ku, Kyoto 606-8501, Japan

## Tel and Fax: +81 (Japan)-75-753-6855 (075-753-6855)

## E-mail: mamo\_mi@bio.h.kyoto-u.ac.jp

#####